

英雄絶唱シンフォギア
AXZ 神と真理

猿仮面

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

作「……………」↑英雄絶唱シンフォギアのネタ帳の山を見て白目なう

彰「だから余計にキャラを増やさけりや良かったんだよ、最初のままなら今頃G篇終わってたんじゃないの？」

作「……………」決めた」

彰「何を？」

作「モチベ復活のために予定変更でAXZ篇別途で書く!!」

彰「伏線とマリアとの関係と今後増える俺の設定どうすんじゃない!!」スパーン!!

作「チニヤ!!……………」そこはアレだよ、無印の英雄絶唱の方で出すし、そもそもあつち

の最後はアプリのアレクサンドリア号事件の代わりにオリジナルエピソードやって終わりにするつもりだったから何れにしろこれは必要になるんだよ」

彰「さいですか………んじゃあ改めまして、あらすじをどうぞ!!」

リディアン音楽院の夏休みの最中に起こった『海底都市イース浮上事件』から数日が経ち、もうすぐ夏休みも終わりというこの日、立花響はある難題に直面していた

学生時代、誰もが一度は体験したであろう問題……『夏休みの宿題』である、案の定序盤遊びすぎ・アレクサンドリア号で宿題やる暇なし・解決後も遊び呆ける、のダメ学生三連コンボを叩き出した彼女は夏休みの登校日に提出するべき宿題すらも終わっ

ておらず、担任から雷を落とされ始業式迄に終わらせるようにと説教フルコースを出されへ口へ口の状態になっていた

だがそんな彼女の事情など、世間には全く関係が無いので今日もまた事件が発生しS, O, N, Gの面々は軍事国家『バルベルデ』へと赴くこととなった

一方その頃、イース事件で文字通り海の藻屑と化したイースでは、崩壊を免れた一部の区画にてある男が最後の実験を行っていた

そのまま男の名は『逆月彰』ルナアタック・フロンティア事変・魔法少女事変、この三つの事件の裏で暗躍を続けていた人物でもあり、現在S, O, N, Gに所属している『逆月飛鳥』の兄でもある

そんな彼が行っている実験とは、デインハイムが操る錬金術とは別のベクトルの錬金術、真に等価交換にて万物を生み出す術『真性錬金術』による神の力の発現であった本来なら右腕の『神性大英雄』と大剣『邪龍滅刃』を持つ彼がこんな力を望む理由など無かったのだが、裏で手を組んでいた『パヴァリア光明結社』と対等になるにはコレが必要だと思ったのだろう、故にこの力を望み

そして、全てを御破算とするためだけに彼は今日もピエロ——道化——を演じ、周りの全ての人間を欺くのだろう、全て自分の為だけに

目次

捨てる神あれば拾う神あり（追真）

1

オリキャラ&聖遺物設定



7

捨てる神あれば拾う神あり（迫真）

欧州『イギリス』沿岸部、人が寄り付かない岩だらけのポイント

「……………何とか生きてるみてえだな」

全身びしょ濡れで体全体にある無数の傷、更に空洞と化した右目

満身創痍同然のこの男は『逆月彰』さきの前の『海底都市イース浮上事件』の犯人であり、世間的には故人となっている筈の男である

何故なら現在の彼は味方のいない完全なる孤独、この欧州から離脱する術の無い最悪な状況に直面しながら、本来ならイース共々海の藻屑となつていくべき人間なのだ

それを運良く工房代わりに使っていた区画を切り離すことで回避し、つい先程その工房の犠牲をもつて生還を果たしたというのが、凡そ20分前迄の出来事である

「さて……………残る問題はどうかやって『サンジェルマン』を出し抜いてバルベルデに先回りするかだが……………足が無いのがイテエなあ……………ハア」

ここまで満身創痍になりながらも報復しようと策を巡らせているその根性は立派だが、如何せん彼にはもう使える手札がない

強いて言えば工房で対価の肩代わりをさせたせいでストックの無くなった『神性大英雄』とフロンティア事変でサンジェルマンから入手した聖遺物『邪龍滅刃』の二つと、工房で研究していた『真性錬金術』の技術とそれを用いて解放した『真理』の計四つのみ、何れもこれも移動には使えないのでハナから詰みである

「……………錬金術で金工面できねえかな？」

「無ければ盗べば良いじゃない、マフィアから

倒置法」

という訳で現在大きめのマフィア組織の拠点を

〈ドツガアアアン!!〉

「「ギャアアアアアアア!!」↑作者がアメリカ語(ネタだよ?)出来ないで日本

語表記で許してorz

潰してるところです

「クソツ?!何なんだあのファツキンジャップは!!妙な力使いやがって!!アレがN I N P

Oだったのか!!」

「ふざけてる場合か!!この先にファージャーがいるんだ、死んでも此処を死守しろ!!撃ち

まくれ!!」

AKやM16等、様々なライフルで蜂の巣にしようと思つて撃ち続けるマフィア達だったが「錬金術って便利だなくまさかの壁まで構築出来るとは……コレが『真性錬金術』の真

性たる所以か……思ひ出などという不確定な物を対価の捧げるのではなく、万物を再構築するこの力、そして……」

錬金術で壁を錬成した彰にはかすり傷すらつかず弾の無駄遣いをしてるだけで

あつた

その際に右掌に意識を集中させていると、少しずつメラメラと焔が出来ていき、それ

が球体状にその形変化させていった

「コレが『真理』を見据えた事で得た力………まるでキャロルが最後に見せたあの爆発と同じエネルギーを感じる、まあ威力は相当低いけど………この場を制圧するならこれで充分だな」

それが野球ボール程の大きさになると、大きく振りかぶり

「行つてこいやああああ!!」

——直後、イギリス郊外の一部が半壊した

「やり過ぎたけど結果として小型ジェット手に入ったから結果オーライだな」

幾らあの時のキャロルよりも威力は劣るとはいえ、熱量は太陽フレアに匹敵しかねないほどの総量だったのだ、それをあんな閉鎖空間で解放すればクレーターの一つくらい出来て当然である

必然として彰が襲撃したマフィアは消滅、周りの民家も巻き添えに消し飛んだので結果的に目撃者は消えたが、本来死刑確定並の罪を背負ってしまった形となり、余計な荷物が増えたと内心ため息を溢していた（溢したいのは被害にあつた皆さんだが

「まあいつか、燃料も補給したから後はバルベルデ目指して飛んでいくだけだしな………その後どうやって日本戻るかだけ………そんなとき考えるかあ」

能天気なそう判断し早速イギリスを出発した彰、果たして彼の目標『パヴァリア光明結社への倍返し』は達成されるのか、そして彼は無事に日本に戻り隠匿生活を送れるのか、その答えは全てバルベルデ共和国に眠っている

まあ当面の問題は

「……………そもそもバルベルデの方角どっち？」

飛べても方角が分からないというしようもない物だったりするのだが、特に関係無い話だ

オリキャラ&聖遺物設定

名前：逆月彰サカツキアキラ

年齢：19歳（戸籍上故人）

性別：男

身長：190cm

容姿：凄まじいゴリマツチヨ、右目は眼球だけ無い

性格：相当な外道で愉悦部員、後最近学者気質に目覚め興味のあるものを徹底的に調べないと気が済まない

所有聖遺物：右腕の『神性大英雄』ヘラクレス 西洋風大剣『邪龍滅刃』バルムンク

備考：基本的な部分は雑作『英雄絶唱シンフォギア』で記載した通りだが、パヴァリア光明結社に協力していく中でサンジェルマンと『統制局長』の目的が違うという事に気が付き密かに離反の準備を進めていたが、魔法少女事変後に結社側から見限られ援助なしの状態となり、仕方がなく準備不足のまま海底都市イースを浮上させるもS, O, N, Gの妨害で失敗、イースが崩壊していくなか自身は工房の区画に逃げ込むことで事なきを得るも、手詰まりとなったので工房内にしまっていた鍊金術の資料を元に『真理の扉』

を開くことに成功（尚開いたのは僅か三分の一程度で全開ではない）し、右目の眼球を対価に捧げることで『真性錬金術』を習得することに成功する

その後はイギリスに上陸し多少暴れた後でジェットを入手しサンジェルマン一行の探し物を奪うないし破壊するべく追い掛けるようにバルベルデを目指す

聖遺物設定

神性^{ヘラクレス}大英雄について

計11回分の命のストックを所有し、即死レベルの怪我を負った場合のみストックを適正数使用することで再生を果たす、逆に即死しないのであればストックの消費無しで傷を修復できるがストックその物が無い場合は再生も復元も出来なくなる

傷を負う条件は

- ・ 聖遺物に由来するものであること
- ・ 若しくは神性を帯びたものであること
- ・ 毒性の強い武器であること（聖遺物非聖遺物問わず）
- ・ 右腕を切り落とした場合自立稼動し勝手に引っ付こうとする

となっており、更に病気に対する耐性が高くほぼ不死身状態にある

だが唯一毒に対してだけ耐性が無く、特に妹の『逆月飛鳥』の持つシンフォギア『ヒュドラレイク』の猛毒が最大の弱点となっており、一度でもこの毒を受けると再生能力が無効化され、どんな攻撃でも傷を負うようになってしまう

オリジナルのヘラクレスの有する武芸も再現可能で『射殺す百頭』を扱うことが可能、だが基本ヘラクレスの全能力をフルスペックで振るうことは彼にも負担が大きすぎるため、普段は『拘束臨界封印式』と彼が呼称している鎖でリミッターをかけている状態になっている、このリミッターを完全に外すことで『殲滅機構・暴走巨英雄』を発動させることが出来る

この状態になると見境なしに辺り一面更地にするまで止まらない災害となり、一度死んでストックを減らすか疲れはてるまで解除することが出来ない為、彼自身も滅多に使うことがない

邪龍滅刃バルムンクについて

彰がフロンティア事変への介入の見返りにサンジェルマンに探させた完成聖遺物

嘗てかの『ジークフリード』が悪龍ファブニールを打ち倒した際に使っていた剣で、龍

殺しの概念が付加されている『概念兵装』の一つ

本来なら聖剣の一種と数えられるべき代物だが、彰の魂の悪性によって魔剣化してしまっている、その為龍殺しだけではなく善性の強い人間であればあるほど殺傷能力が高まるという使い勝手の悪い特性を得てしまっている、とは言え悪人も普通に斬り殺せるのでそこまで問題ではないが

周囲の空気を圧縮して斬撃と共に放つ烈空殺レッククラサツがこの聖遺物唯一の技で、ジークフリードはファブニールと対した時、己の剣技のみで悪龍殺しを果たしたとされている

その時返り血を浴びたことでジークフリードは不死身の体を得たがその時『邪龍滅刃』も血を浴びていたのである方法を用いれば、当時のファブニールを擬似的に再現する装甲展開セット・アーマー・オブ・ファブニール・悪龍降臨を発動することが出来、この状態になるとマトモな攻撃すら弾かれるので基本使わせないようにするのが重要となる、が一度発動しさえすれば龍その者となり

- ・単体での飛行が可能
 - ・掌から火炎を放つことが可能
 - ・鎧自体が再生能力持ち
- という化物性能を発揮させる

真性錬金術について

キャロルやサンジェルマン達が用いる錬金術とは違い思い出を糧とせず、等価交換にて何かを生み出すのが真性錬金術の基本である

酸素を用いれば爆炎を生み出し、水を用いれば氷へと変質させる事が出来、砂からは砂鉄を生成する事が可能等々……と、手順を踏めばかなり万能な力がこの真性錬金術の特徴である

手順とは

1：錬成陣を描く（例として地面や紙）

2：錬成陣を描いた場所に手を当てる、若しくは描いた物を触りながら特定の動作を行う

3：先ず元となる物質が分解され、即座に錬成したい物へと再構築される

というのが基本手順である、例えば即座に爆炎を出したいのならば、発火性の強い強い布を手袋にしておいて手の甲に錬成陣を描き、対象に手を向けた向けた状態で指をパチンと鳴らすと擦ったことで陣が反応し炎が発生する、というのが一例である

だが、彰はとある裏ワザを使ったので錬成陣無しで手を合わせて地面や錬金術の糧に使いたいものに手を当てるだけで錬金術を使えるという反則技を使える

現代においてこの真性錬金術を扱う人間はおらず、彼自身もイースにて資料を見付ける迄はこの真性錬金術の存在を知らなかった